

## 大竹市大規模小売店舗立地協議会会議録概要

- 1 開催日時 令和4年12月9日（金）18時30分～19時45分
- 2 開催場所 大竹市役所本庁舎3階大会議室
- 3 出席者 委員：川原直毅委員、大東延幸委員、折本寿子委員、中井智司委員、伊藤雅委員（全委員出席）  
事務局：前田産業振興課長、丸茂課長補佐、吉岡副主任、坂本副主任  
店舗設置者：林（ダイレックス株式会社）、浦田（株式会社エス・ティ・イー総合企画）、渡邊・山岸（大和ハウス工業株式会社）
- 4 議題 (1) 会長の選任について  
(2) 「(仮称)ダイレックス大竹店」の新設案件について
- 5 公開又は非公開の別 公開
- 6 傍聴人の数 0名
- 7 発言の概要 以下のとおり

### 議題1 会長の選任について

事務局一任により、事務局が伊藤委員を推薦し、伊藤委員が会長に就任した。

### 議題2 「(仮称)ダイレックス大竹店」の新設案件について

(事務局)

「(仮称)ダイレックス大竹店」の届出内容等について説明した。

#### —店舗設置者入室—

(店舗設置者)

店舗概要、指針の配慮事項について説明した。

#### —質疑応答—

(委員)

駐車場内の歩行者・自転車専用通路について、安全確保の観点からグリーンベルトとした方がよい。

(店舗設置者)

グリーンベルトとする方向で進める。

(委員)

15時から17時の時間帯に、商品の搬出入を行うための4トントラックが到着する予定となっているが、県内の他店舗を見る限り、当該時間帯は買物客の車の出入りが多い。よって、当該時間帯にトラックと買物客の車が出入口で交差するのを防ぐため、搬出入の時間帯を考慮してもらいたい。

(店舗設置者)

商品搬出入の時間帯については、今後も調査を重ねて、必要があれば対応策を考えたい。また、店内告知等によって、当該時間帯の買物を抑止する方法を考えていきたい。

(委員)

オープン前、新聞折込チラシ等で入退店経路等を周知すると思うが、どれくらいの範囲を考えているのか。

(店舗設置者)

大竹市全体の世帯数をカバーする13000世帯程度を考えている。

(委員)

県内他店舗のオープン時の状況を考えると、交通渋滞の問題は必ず起こると思う。交通整理員を雇うだけでは、渋滞問題は解決しないので、渋滞を緩和させる方法をしっかり考えてほしい。

(店舗設置者)

今のところ5月下旬頃のオープンを考えており、渋滞緩和策については、ソフトオープンであったり、告知チラシの折込部数の抑制であったりと、社内の営業部とも協議しながら、できることを確実に対応するよう努力していきたい。

(委員)

騒音の最大値がc地点で67.6dBと予測されているが、夜間でこれだけ大きい値になったのはなぜか。

(店舗設置者)

c地点については、夜間（午後10時～午前6時）における騒音レベルの最大予測値を示している。閉店時間を午後10時、駐車場利用可能時間を午後10時30分までとしており、その30分の間に出ていく買物客の車両走行音により値が大きくなっているため、近隣への影響は少ないと考えている。

(委員)

市道すぐ横の従業員用駐車場10台と、出入口No.1から入ってすぐ左手の

来店客用駐車場 9 台の位置を入れ替えれば、住居への騒音の影響を緩和できるし、来店客の駐車場の利便性も高めることができると思う。

(店舗設置者)

騒音への配慮については、近隣住民の方から何か要望があれば、対応策について検討することになる。また、従業員用駐車場について、図面上では明記してあるが、実際に駐車場でそのように表記するわけではないので、オープン時等の駐車場不足時には来店客に開放するなど、臨機応変に対応していきたい。

(委員)

身体障害者用駐車場の位置について、出入口 No. 1 から入った場合、止まれのラインが当該駐車場のすぐ前にあるので、駐車しにくいのではないかと。

(店舗設置者)

身体障害者用駐車場について、メイン通路を挟んで 1 台ずつ設置するか、現在の身体障害者用駐車場の前に引いてある止まれのラインをなくすかのどちらかで対応する方向で調整する。

(委員)

B、b 地点において、住居がすぐ近くにあるが、車を後向き駐車したときに、排気ガスが住居の方に行くので、前向き駐車するよう促すといいと思う。

(店舗設置者)

住居側に 1.8 m 程度のブロック塀があり、店舗敷地側にも目隠しフェンスを設置するので問題ないと思われる。

(委員)

店の前の道路が通学路となっているが、通学者に対して何か配慮しているのか。

(店舗設置者)

朝の登校時については、荷さばき車と通学者の時間帯が重なることがあれば調整する。夕方の下校時については、その時間帯にどの程度の来客があるかによるが、いずれにせよ、当該道路を通学路として利用するのは最大 16 名程度と聞いているので、人数的に大きな問題にはならないのではないかと考えている。また、市道に接する部分をセットバックして歩道にしておき、高さ 20 cm の縁石があるので、それによって通学者を含む歩行者の安全を確保している。

(委員)

セットバック部分について、道路との高低差はないか。また、樹木も植えられていないか。

(店舗設置者)

高低差はなく、樹木も植えていないため、出入口の見通しについては問題ない。

(委員)

従業員用駐車場に輪留めが設置されているが、来店客の安全等確保の観点から、来店客用駐車場の方に輪留めを設置したほうがよい。

(店舗設置者)

輪留めの設置については現場の営業部と協議しながら検討を行い、できる限りの範囲は進めていきたい。

(委員)

駐車場の出入口について、一方通行にするのではなくて、基本双方向で出入りするという認識でよいか。

(店舗設置者)

そのとおりである。

#### —設置者退室—

(委員)

いただいた意見をおさらいしていく。

まず、歩行者・自転車専用通路をグリーンベルトとすることについては、先方からその方向で進めるとの回答があったのでよろしいかと思う。

15時から17時の荷さばき車の搬出入については、今後も調査を重ねて必要があれば対策を考えたいとのことだったので、開店後の状況も見ながら対応いただく形かと思う。

新聞折込チラシ等による入退店経路等の告知について、大竹市内の全世帯数をカバーする程度の部数を配布するとのことだったが、近隣市町からも多くの方が来店すると考えられる。交通渋滞防止のためにも、交通誘導の方法について、しっかりと考えてもらうよう要請する必要があると思う。

身体障害者用駐車場について、位置を変えるか止まれのラインを引かないか、いずれかの方法での対応を検討するとのことだったので、検討してもらえればと思う。

来客用駐車場の輪留めの設置について、明確な回答はなかったが、検討はしてもらえるとということで、検討いただく形かと思う。

意見としては以上かと思うが、他に補足等あるか。

(委員)

やはり交通の問題は慎重に対応してもらう必要がある。警察からの指導であったり、オープンセールを控えたりする方法もある。また、ソフトオープンも有効な手段の1つかもしれない。

(委員)

段階的なオープンもぜひ検討してもらうよう要請し、オープン時の交通混雑の対応を確実にお願いするよう要請していただければと思う。

以上で今日の議事は全て終了したので、事務局へお返しする。

— 議事終了 —

(事務局)

本日の委員の皆様の意見を参考に、庁内で協議・検討を行い、適切な市の意見を判断してまいりたいと思う。

以上